

西尾市×リアル野球盤協会

地域ニーズ・課題（西尾市 健康福祉部 長寿課）

「脱・引きこもり ～ 高齢者が外出したくなるまちづくり ～」

西尾市では、定年後の方や自分の居場所を求める方が社会とのつながりを失わないよう、「次の仕事・趣味活動・地域ボランティア・行きつけの店」などに会うための社会的システムを構築して、その方が望む暮らしを叶える支援を目指す。

よくいるまちの重鎮（ペルソナ）

名前：西尾 太郎さん(70)

世帯：一軒家で妻と2人暮らし
人柄：実直・仕事一筋
趣味：読書・映画鑑賞
仕事：65歳まで連続雇用、現在無職
現在：ひきこもり中心の隠居生活

～ 本人コメント ～

- ・日中、ずっと家にいると妻に嫌がられる。
- ・外出と言っても、特に理由が見つからない。
- ・適度な仕事をしたり、新しい趣味など見つけたい

気持ちはあるけど、シルバー人材センターやハローワークには今の自分に合う仕事が無いし、通いの場は年寄りばかりで楽しくない。



実証概要

リアル野球盤を活用した健康増進活動。リアル野球盤を「通いの場」などで活用し、高齢者が楽しく運動し、笑い、チームワークを培うことにより**介護予防の一部を担う**。



西尾市でのイベントの様子

令和4年3月22日（火）に西尾市内の通いの場（さくらサロン）でリアル野球盤体験会を開催。21名の高齢者が集まり、楽しみながら交流を深めた。今後も継続してイベントを実施予定。
[（リアル野球盤協会HPでも紹介）](#)

西尾市（愛知県）

人口約17万人のうち、高齢者は約4万人。高齢化率は25.5%。市内には約200カ所の通いの場や高齢者にやさしい店舗が約1,200軒あり、市直営の介護予防サービスを展開する等、福祉に力を入れている。

リアル野球盤協会（静岡県島田市）

リアル野球盤の普及活動を行う。代表者は定年退職後、シニア仲間と共にリアル野球盤協会を立ち上げ、地域で活躍するシニアとして注目されている。

